

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<b>【企画調整課】</b>  企画総務費	2,257,315 (2,887,979)  諸 2,224,000  ⊖ 33,315	1 地域総合整備事業費 2,224,000 滋賀県土地開発公社が竜王岡屋地区で長期保有土地を活用して行う地域総合整備事業に必要な資金を貸し付けることにより、工業団地開発を推進する。
公共用地先行取得事業資金貸付事業費	6,852,000 (8,246,000)  諸 6,852,000	1 公共用地先行取得事業資金貸付金 6,852,000 滋賀県土地開発公社が行う公共用地の先行取得等に関する業務に必要な資金を貸し付ける。
広域行政推進費	69,856 (62,725)  ⊖ 69,856	1 関西広域連合負担金（資－総政1） 56,959 関西広域連合で実施する広域防災等7分野の事務などに係る経費について、所要の負担金を支出する。
新駅問題支援対策費	446,399 (325,268)  財 1,417  繰 442,525  ⊖ 2,457	1 東海道新幹線新駅地域振興支援交付金 431,955 後継プランの実施に関する栗東市との合意に基づき、骨格道路をはじめとする基盤整備等に係る同市への支援を行う。

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
政策調整費	494,193 (42,337)  財 91  寄 19,199  ⊖ 474,903	1 「滋賀の未来戦略」推進事業 2,572 大きな時代転換の流れにあって、未来を拓く共生社会を実現するため、平成26年度末を期限とする現基本構想の改定に向けた検討を行う。  重 2 滋賀県まるごとブランド化計画（資－総政2） 22,053 ブランディングデザイナーによるプロデュースのもと、既存の施策、イベントや活動などを巻き込み、多くの関係者が連携しつつ強力に滋賀県のブランドを発信する手法を構築し、具体的な発信を展開する。  重 3 未来成長拠点形成事業 448,142 本県の地の利や知の集積を活かした未来成長の拠点形成を推進する。 (1) 地の利を活かした広域行政推進事業（資－総政1） 4,589 (2) びわこ文化公園都市連携促進事業（資－総政3） 1,790 (3) 県庁周辺県有地活用促進事業 441,763
「美の滋賀」発信事業費	28,064 (23,526)  国 13,532  ⊖ 14,532	重 1 「美の滋賀」推進プロジェクト事業（資－総政3） 16,812 滋賀の豊富な美の資源を通じて地域づくりを進めるモデル事業を県内各地の活動団体に委託して実施するほか、これらの事業の広報を行う。 (1) 「美の滋賀」地域づくりモデル事業 14,512 重 2 アール・ブリュットの魅力発信事業（資－総政3） 6,180 作品の魅力を県内外に発信するため、県立施設での作品展示や、ガイドブックの作成等を行うほか、滋賀県社会福祉事業団が行う特に発信力が高い先進的な取組を支援する。  重 3 アール・ブリュット振興事業（資－総政3） 3,302 関係団体等が集い意見交換を行うとともに、広く情報提供を行う全国ネットワークの活動を推進するほか、新生美術館が発信拠点として機能するために必要な準備等を行う。

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
高等教育機関地域連携推進費	3,132 (6,832) ⊖ 3,132	1 高等教育機関地域連携推進事業 3,132 (一社) 環びわ湖大学・地域コンソーシアムが行う各種連携事業に対し経費を分担するとともに、当コンソーシアムとの協働により県内大学の知の資源を有効に活用した政策研究を行う。 (1) 環びわ湖大学連携推進事業 1,832 (2) 大学連携政策研究事業 1,300
新生美術館整備費	37,842 (8,898) 国 2,329 ⊖ 35,513	⑧ 1 新生美術館整備事業 (資-総政3) 33,183 新生美術館基本計画に基づき、県立近代美術館を再整備するため、建設工事設計者の選定を行い、基本設計に着手する。 (1) 建設工事設計者の選定業務 4,238 (2) 施設整備関連調査業務 20,000 (3) 顧問の設置 2,125  ⑧重 2 明日の美術館をつくろうプロジェクト事業 (資-総政3) 4,659 新生美術館の整備に当たり、県民等の理解や参画を促すための情報発信や近代美術館開館30周年に合わせた見本市(フェア)の開催等を行う。
【県民活動生活課】  県民活動支援総合推進事業費	142,821 (137,393) 使 17,297 諸 1,531 ⊖ 123,993	NPO等の県民活動を総合的に支援し、普及・促進を図るための施策を展開する。また、NPO等の活動基盤の強化を推進し、県内活動団体の自立促進につなげる。  1 県民活動支援の総合推進 552  2 淡海ネットワークセンター支援事業 50,966  重 3 地域活性化のための担い手自立促進事業 1,102  ⑧重 4 女性のNPO活動等応援事業 (資-総政6) 3,200

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
消費者行政推進対策費	102,461 (28,229)  国 38,199  財 129  繰 53,652  諸 39  ⊖ 10,442	<p>経消費者行政活性化基金を活用し、市町の消費者行政の強化に向けた取組を支援する。</p> <p>また、消費者教育の推進および消費生活相談を担える人材の育成等を行う。</p> <p>1 市町消費者行政活性化交付金 44,132</p> <p>2 消費者指導啓発費 9,520</p> <p>3 消費者行政活性化基金の積立 38,103</p>
安全・安心地域づくり推進事業費	6,053 (4,453)  ⊖ 6,053	<p>県内各地域における自主防犯活動の支援を行い、県民、各種団体、事業者、市町などと連携して安全なまちづくりを推進する。特に、地域の実情に応じて住民参加のもと積極的な防犯対策を実施する市町に対し支援を行う。</p> <p>また、犯罪被害者支援にかかる総合窓口を設置し、犯罪被害者への情報提供などを行うとともに、県民理解の促進を図る。</p> <p>1 「なくそう犯罪」安全なまちづくり推進事業 1,534</p> <p>2 犯罪被害者支援事業 1,279</p> <p>重3 地域見守り活動促進事業（資－総政4） 2,642</p>
国土調査費	132,951 (110,257)  国 88,416  ⊖ 44,535	<p>各筆の面積や境界等の土地基礎情報の明確化を図るため、国土調査法に基づく市町の地籍調査事業を推進する。</p> <p>1 地籍調査費補助金（11市5町） 131,724</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>【文化振興課】</p> <p>文化企画振興事業費</p>	<p>27,505 (30,725)</p> <p>国 265</p> <p>財 391</p> <p>繰 330</p> <p>諸 4,448</p> <p>⊖ 22,071</p>	<p>1 県内文化情報提供事業 7,025 湖国文化情報「れいかる」の発行など、県内の文化情報を幅広く提供する。</p> <p>2 文化振興推進事業 10,612 文化振興基本方針に定めた施策を着実に推進するため、文化審議会および評価部会を運営するとともに、若手文化活動者フェスティバルの開催や文化・経済フォーラム滋賀への支援などを行う。</p> <p>3 「学校にアートがやってきた」推進モデル事業 <b>(資一総政3)</b> 530 身近な場所で美の展示を進め、鑑賞教育につなげるとともに、若手芸術家の育成支援を図るため、学校の空き教室等を利用して、若手芸術家が絵画、造形作品の展示を行い、生徒や地域の方を対象にワークショップを開催する。</p>
<p>次世代文化芸術推進事業費</p>	<p>27,778 (19,799)</p> <p>⊖ 27,778</p>	<p>1 滋賀次世代文化芸術センター運営助成事業 9,800 文化施設・芸術家と学校等を結び、小中高の学校の授業等で文化芸術体験を行うためのコーディネートや、それをサポートする文化ボランティアの育成等を行う「滋賀次世代文化芸術センター」に対して補助する。</p> <p><b>重</b>2 次世代文化芸術体験推進事業 16,878 文化審議会次世代育成部会等において推進方策の検討等を行うとともに、学校向けプログラムの情報発信を行う。また、県内の子どもたちが優れた舞台芸術に触れる機会を提供するため、びわ湖ホール舞台芸術体験事業（「ホールの子」事業）を実施する。</p> <p><b>重</b>3 「文化芸術の力を教育に」推進モデル事業 1,100 子どもたちの内面の問題解決に文化芸術の力を活かし、子どもたちのコミュニケーション能力の育成を図るため、芸術表現体験活動を取り入れたワークショップ型のプログラムを検討し、実施する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
滋賀県芸術文化祭開催事業費	22,380 ( 22,380) 使 2,120 ⊖ 20,260	1 滋賀県芸術文化祭開催事業 22,380 県民の意欲的な創作活動の発表の場を提供し、文化芸術に親しむ機会とするため、美術展覧会、写真展覧会および文学祭を開催するとともに、文化団体等との連携によるオープニング事業を実施する。
近江歴史回廊構想推進事業費	8,062 ( 8,062) ⊖ 8,062	1 近江歴史回廊推進協議会運営費補助金 7,500 滋賀の歴史文化資源を活かした地域づくりを進めるため、近江歴史回廊大学の開講による人材育成や情報発信事業、部会事業等に対する補助を行い、近江歴史回廊構想を推進する。
文化施設管理運営費	375,621 (360,611) 使 3,696 諸 28,674 ⊖ 343,251	1 文化施設管理運営委託料 373,235 県民が文化芸術活動を行う拠点となる県立文化施設（しが県民芸術創造館および文化産業交流会館）について、事業の実施および施設の管理運営等の業務を指定管理者が行うための管理料を支出する。
文化施設整備事業費	201,620 ( 17,960) 諸 3,600 ⊖ 198,020	1 文化施設整備費 201,620 県立文化施設の施設・設備について、来館者が安全かつ快適に利用できるように整備・改修を進める。

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
びわ湖ホール管理運営費	967,222 (949,796)	1 びわ湖ホール管理運営委託料 951,108 優れた舞台芸術の創造・発信と、鑑賞機会の提供の拠点となるびわ湖ホールについて、事業の実施および施設の管理運営等の業務を指定管理者が行うための管理料を支出する。
国	4,000	
使	7,886	2 新国立劇場制作バレエ公演事業 4,000 新国立劇場が制作している「子どものためのバレエ劇場」の公演を、びわ湖ホールで行う。
諸	210	
⊖	955,126	
びわ湖ホール施設整備事業費	63,200 (17,000)	1 びわ湖ホール施設整備費 63,200 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホールの施設・設備について、来館者が安全かつ快適に利用できるように整備・改修を進める。
諸	17,000	
⊖	46,200	
近代美術館美術品収集事業費	10,966 (2,641)	⑧ 1 美術作品購入事業費（資一総政3） 8,000 来館者に優れた美術作品の鑑賞の機会を提供するため、収蔵品の充実を図ることを目的に、収集方針に基づき重要な美術作品の収集を行う。
繰	8,000	
⊖	2,966	

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
近代美術館展覧会開催事業費	<p>88,078 (54,425)</p> <p>国 435</p> <p>使 27,498</p> <p>財 10,481</p> <p>諸 3,604</p> <p>⊖ 46,060</p>	<p>1 近代美術館展覧会開催事業費 35,740 現代陶芸作家として知られる笹山忠保氏の展覧会や、生誕 450 年を迎えるシェイクスピアをテーマとした展覧会など、県民に幅広い美術の魅力伝える展覧会を開催する。</p> <p>④重 2 開館30周年記念事業（資一総政3）（資一総政5） 51,467 特別展として「遊亀と靱彦」展を開催するほか、世代を超えて楽しむ「手塚治虫展」の開催と人々の関心の高いイベントを実施する。また、30周年を記念して、開館以来の収集の精華を展示する展覧会や名品選を作製するなど、所蔵品の魅力を発信していく。</p> <p>④重 3 展覧会開催準備事業 871 福祉施設等にある作品の保管状況を調査し、その結果を踏まえてアール・ブリュットをテーマにした企画展を開催するための準備を行う。</p>
近代美術館情報普及事業費	<p>16,632 (17,398)</p> <p>国 2,373</p> <p>諸 285</p> <p>⊖ 13,974</p>	<p>④重 1 近代美術館から滋賀の「美」発信事業（資一総政3） 4,746 滋賀の「美」の発信につながる取組として、県内3箇所での館の収蔵品を学芸員の解説付きで間近に鑑賞できる機会を設けるとともに、近代美術館でアール・ブリュット作品のギャラリー展と講演会を開催する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
希望が丘文化公園管理運営費	390,557 (400,547)  使 5,842  ⊖ 384,715	1 希望が丘文化公園管理運営委託料 387,692 希望が丘文化公園、青少年宿泊研修所および野外活動センターについて、事業の実施および施設の管理運営等の業務を指定管理者が行うための管理料を支出する。
希望が丘文化公園施設整備事業費	29,400 (26,657)  諸 4,500  ⊖ 24,900	1 希望が丘文化公園施設整備費 29,400 入園者が安全かつ快適に施設を利用できるように整備・改修を進める。
<b>【男女共同参画課】</b>  男女共同参画推進費	4,172 (2,904)  ⊖ 4,172	男女共同参画社会実現のため、「男女共同参画計画」に基づき、県民に男女共同参画の理念が浸透し、理解が深まり、主体的な実践の取組が広がるよう、県民、事業者、市町との連携を深めながら、男女共同参画社会づくりを推進する。  1 仕事と生活の調和推進事業 767 ・ 仕事と生活の調和推進月間普及事業 ・ 男性の仕事と生活の調和推進事業  2 啓発・広報事業 3,405 ・ 児童・生徒向け意識啓発事業 ・ 男女共同参画実践事例発信事業

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
女性の就労トータル サポート事業費	45,579 (17,000)  使 79 諸 15 ⊖ 45,485	子育てをしながら再就職を希望する女性等を対象とし、仕事と子育ての両立に向けたアドバイスや一時保育の実施、就労相談、求人情報の提供や職業紹介など、就労支援をワンストップで行う「滋賀マザーズジョブステーション」を運営するとともに、南部地域において新たに相談窓口を整備する。  重 1 滋賀マザーズジョブステーション事業 (資一総政6) 17,389  重 2 (仮称) 南部地域滋賀マザーズジョブステーション事業 (資一総政6) 28,190
女性活躍推進事業費	3,573 (1,386)  ⊖ 3,573	滋賀の経済・地域の活性化に向けて女性の活躍推進に取り組み、女性の活躍の場を拡大していこうという気運の醸成を図る事業を実施する。  重 1 女性の活躍推進応援事業 (資一総政6) 3,573 ・ 女性活躍推進フォーラム開催事業 ・ 女性活躍応援情報誌発行事業 ・ 仕事も生活も充実！未来のわたし体験発信事業
男女共同参画センター 一事業費	55,368 (54,443)  使 12,952 諸 1,718 ⊖ 40,698	県民、事業者および市町による男女共同参画の取組を支援するための拠点施設として、機能の充実と施設の効果的・効率的な管理運営を行う。  1 男女共同参画推進拠点事業 13,233 ・ 講座・研修 ・ 相談事業 ・ 情報発信・調査研究 ・ 交流・活動の支援 ・ 女性のチャレンジ支援  重 (1) 女性のチャレンジ支援事業 (資一総政6) 1,775 意欲ある女性があらゆる分野で活躍できるよう、きめ細やかな支援ができる体制を整え、女性の社会参画を総合的に支援する。 ・ 女性のチャレンジシンポジウム

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説 明
<p>【人権施策推進課】</p> <p>啓発活動推進費</p>	<p>54,176 (56,205)</p> <p>国 24,056</p> <p>⊖ 30,120</p>	<p>県民の人権尊重意識の高揚を図るため、人権啓発事業を総合的かつ効果的に推進する。</p> <p>1 人権啓発活動の推進 54,176</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メディアミックス啓発事業</li> <li>様々なメディアを組み合わせた啓発</li> <li>・広報誌「ふれあいプラスワン」の発行</li> <li>・じんけんフェスタしごの開催</li> <li>同和問題啓発強調月間における人権啓発イベントの開催</li> <li>・人権啓発テレビ番組の放送</li> <li>・人権啓発学生サポーター会議の運営</li> <li>・人権啓発活動市町委託</li> </ul>
<p>地域総合センター等 事業推進費</p>	<p>445,354 (468,591)</p> <p>国 180,643</p> <p>⊖ 264,711</p>	<p>福祉の向上や人権啓発の住民交流の拠点となる開かれたコミュニティーセンターとして隣保事業等を行う地域総合センターに対し、事業運営の助言を行うとともに、事業運営費等の助成を行う。</p> <p>また、公益財団法人滋賀県人権センターの事業運営等に対して助成を行う。</p> <p>1 地域総合センター事業推進費 308,580</p> <p>(1) 地域総合センター運営費等補助金 303,496</p> <p>補助対象：10市3町（32センター）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・隣保館運営費等補助金</li> <li>補助率：国1／2、県1／4</li> <li>・地域総合センター運営費補助金</li> <li>補助率：県1／3</li> </ul> <p>2 人権センター事業推進費 136,774</p> <p>(1) 人権センター事業推進費補助金 136,774</p> <p>同和問題をはじめとする人権問題解決のための諸事業を行う公益財団法人滋賀県人権センターの取組を促進するため、事業運営等に対して助成を行う。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>【情報政策課】</p> <p>地域情報化対策費</p>	<p>427,981 (491,140)</p> <p>諸 4,236</p> <p>⊖ 423,745</p>	<p>地域のIT化により、県民が利便性の向上などの恩恵を享受できるようにするため、地域情報化の推進に向けた取組を行う。</p> <p>① 社会保障・税番号制度導入推進事業 14,805            社会保障・税番号制度の導入に必要な基盤となるシステムの整備にかかる調査および仕様作成の委託ならびに特定個人情報保護評価（PIA）を実施する。</p> <p>2 びわ湖情報ハイウェイの構築・運用 361,065            県域の情報通信基盤である「びわ湖情報ハイウェイ」について、引き続き安定的な運用を行う。</p>
<p>電子県庁推進事業費</p>	<p>69,517 (39,829)</p> <p>諸 432</p> <p>⊖ 69,085</p>	<p>県庁各部局や個々の業務を横断した全庁的な視点から、情報システムの最適化を図るとともに、情報セキュリティの管理体制の構築を推進する。</p> <p>1 情報システムサーバ統合基盤の整備・運用 60,731            各所属所管のシステムが共用できる「サーバ統合基盤」を運用し、サーバ機器の集約を図ることで、情報システムに係るコストの削減と運用等の効率化に取り組む。</p> <p>また、平成26年度から28年度にかけて統合基盤に移行予定のシステムに対応するため、統合基盤の拡張を行う。</p>
<p>【統計課】</p> <p>2015年農林業センサス費</p>	<p>81,894 (406)</p> <p>国 81,894</p>	<p>1 2015年農林業センサス 81,894            5年に一度の周期調査であり、農林業を総覧する唯一の全数調査として、農林業・農山村の基本構造の実態とその動向等を調査する。</p>